

# 南極への挑戦

2019 ナミブレース251km完走



曾於市 PR 大使  
岩元 みさ さん

愛称 Pon ちゃん  
走る冒険家・モチベーションスピーカー  
2006年から2009年までの3年間を曾於市で過ごし大隅中学校を卒業する。2018年からウルトラマラソンに挑戦。これまでサハラマラソン(237km)・ナミビア砂漠ナミブレース(251km)・ゴビ砂漠ゴビマーチ(250km)などを完走。その経験や挑戦のことの大切さを講演活動で伝えている。



Instagram



YouTube



公式ホームページ

——南極マラソンを目指したきっかけ

初めてウルトラマラソンに参加したのはサハラマラソンでした。サハラマラソンを完走した時は『感謝の気持ち』が湧き出てきました。電気も水道もない。トイレも屋外。普段の当たり前は当たり前じゃないと気づいて、日常の有難さに気づいたんです。でも次に完走したイランシルクロードウルトラマラソンではまた違う感情が湧いてきて、それは「チャレンジって楽しい！もっともっとやりたい」という気持ちだったんです。その後に南極マラソンを見つけて「これやつてみたい」と思いました。南極マラソンの出場には条件があつて余計に燃えました。

——南極マラソンを走ることにどんな意味がありますか

南極マラソンは大きな目標ではあるんですけど通過点なんです。私は『目標』の文字を『目標』と

——南極マラソンを走ることにどんな意味がありますか

200km以上は走りたいです。それとウルトラマラソンを走り終わつたあの感情って毎回違うので、南極を走つて自分がどんな感

——最後に曾於市の皆さんへメッセージをお願いします

曾於市立大隅中学校の4期生です。中学時代は朝早く学校へ行き、岩川・菅牟田・笠木を、夜は大隅北を自主練習でよく走つていたのを覚えています。今年11月の南極マラソン、全力で頑張ってきます。テレビ出演などもまたあると思いますので、曾於市出身のPonを見ていたら辛いですが、やると決心した時の『初心』に戻つたり、人からかけてもらった言葉や今までの積み重ねを思い出すことを大事にしています。それと『未来』のことも楽しみに考えています。

見ていたら辛いですが、やると決心した時の『初心』に戻つたり、人からかけてもらった言葉や今までの積み重ねを思い出すことを大事にしています。それと『未来』のことも楽しみに考えています。



NEXT  
2024

# 11月南極マラソン

2023 ゴビ砂漠250km完走